

岡本二丁目用地活用基本計画（更新版） パブリックコメント実施に当たって

1. パブリックコメントの実施に至った経緯

- 平成27年（2015年）3月「岡本二丁目用地活用基本計画」の策定に合わせてパブリックコメントを実施（鎌倉市意見公募手続条例に基づかないパブリックコメント）
- 計画策定から約10年が経過したため、計画更新に向けて時点修正や導入機能について再度検討を実施
- 検討の結果、導入機能に変更が生じることから、平成27年（2015年）と同様の手法でパブリックコメントを実施



市ホームページ
パブリックコメント



ファンルーム（研修室[大]）

卓球や、ダンスなどの軽運動、軽音楽を楽しむことができる場所です。
スクリーンで映画を観ることもできます。



相談室

家族にも友達にも言えないことがあるとき、誰かに聞いてほしいと思ったときに、ゆっくりと相談できる場所を別エリアに設けています。



ロビー

お喋り、ゲーム、飲食、思い思いに過ごすことができる場所です。



自習室

集中して勉強ができる自習スペースです。

ユースセンターのイメージを共有するため、現在、運営中の「COCORUかまくら」を紹介します。
今回のユースセンター機能は「COCORUかまくら」の発展形を目指しています。



市ホームページ
COCORUかまくら



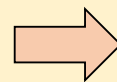
3. 今回、ご意見をいただきたい変更後の導入機能

- 小規模保育所を追加
今後の大船地域での保育所の利用者数の推移を見ながら、施設種別の検討を行うものとなりました。
- 教育支援施設に相談機能を追加
児童生徒への学習支援にとどまらず、児童生徒、保護者、教員からの様々な教育に関する悩みにプライバシーを確保した上で、相談ができるものとなりました。
- 広場的空間・交流空間の中にユースセンター機能を追加
市民の憩いの場や交流の場となるスペースの整備を検討していましたが、これらに加え、学校が多く集まり、大船駅近郊であるという土地柄を活かすため、中高生たちにとって、学校でも家庭でもない第三の居場所となり得るユースセンターを提供するものとなりました。
- フリースペース他の追加
行政施設において柔軟な活用ができる場が少ないことから、期間を限定したマルシェ等、貸出を前提とした空間や、コロナ禍を経て大きく変化した働き方に応じるべく、テレワーク・自主学習の場となる空間を提供するものです。
- 病児・病後児保育の削除
平成27年（2015年）3月の策定当時は、大船駅周辺に病児保育の機能がありませんでしたが、その後、大船地域（大船一丁目）に開設したため、今回の更新により削除しました。

2. 導入機能の検討結果

＜平成27年（2015年）3月計画策定時の導入機能＞

- 認可保育所（一時預かり事業を含む）
- 病児・病後児保育
- 教育支援施設
- ファミリーサポートセンター
- 市民活動センター
- 広場的空間・交流スペース



＜今回の計画更新における導入機能＞

- 認可保育所（一時預かり事業を含む）又は小規模保育所
- 教育支援施設（相談機能を含む）
- ファミリーサポートセンター
- 市民活動センター
- 広場的空間・交流空間（ユースセンター機能を含む）
- フリースペース他

※下線部分が今回の更新における新たな導入機能